

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 福栄会		法人番号	6010705000437				
法人代表者氏名	西村 信一							
法人の主たる所在地	東京都品川区東品川3丁目1番8号							
連絡先	03-5479-2981							
公認会計士、税理士等の 意見聴取年月日	令和4年5月18日							
地域住民その他の関係者への 意見聴取年月日								
評議員会の承認年月日	令和4年6月14日							
会計年度別の社会福祉 充実財産の推移 (単位:千円)	残額総額 (令和3年度 末現在)	1年目 (令和4年度 末現在)	2年目 (令和5年度 末現在)	3年目 (令和6年度 末現在)	4年目 (令和7年度 末現在)	5年目 (令和8年度 末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	86,430	22,890	0	0	0	0		0 千円
	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
うち社会福祉充実事業費 (単位:千円)		▲ 63,540	▲ 22,890	0	0	0	▲ 86,430	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
本計画の対象期間	令和4年4月1日～令和6年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1年目	職員給与等改定	社会福祉事業	既存	介護報酬等の処遇改善の対象とならない介護支援相談員、生活相談員及び事務員等に対して、給与格差が生じないよう年間昇給幅の改善と処遇改善手当の支給を継続することで、福祉人材の確保・定着に寄与させる。	無	6,520 千円
	職員の制服支給等の福利厚生充実	社会福祉事業	既存	①令和2年度より職員に支給する制服や靴をより機能的なものに変更している。募集案内でも紹介することで福祉人材の確保・定着に寄与させて職員の福利厚生面の低下を招かないよう定期的に支給する。 ②新規職員の採用にあたり、遠方から転居してくる職員の家賃負担を軽減する助成制度を導入することで福祉人材の確保・定着に寄与させる。	無	4,597 千円
	職員育成事業	社会福祉事業	既存	職員の資質向上を図るため、海外派遣研修及び外部機関が実施する研修の受講費用を負担する。	無	2,000 千円
	給食設備更新等による安全な給食の提供	社会福祉事業	拡充	給食設備の計画的な更新等を行うことにより、より効率的で快適な調理環境を構築し作業の安全性を向上する。設備の劣化等に対応した計画的な更新を行うことで、施設利用者への安全な給食の提供に寄与させる。	有	6,828 千円
	本部建物改修	社会福祉事業	拡充	計画的に施設等改修や設備の更新を実施することで利用者の生活環境の向上と本部建物や設備を維持する。	有	43,595 千円
	小計					63,540 千円
2年目	職員給与等改定	社会福祉事業	既存	介護報酬等の処遇改善の対象とならない介護支援相談員、生活相談員及び事務員等に対して、給与格差が生じないよう年間昇給幅の改善と処遇改善手当の支給を継続することで、福祉人材の確保・定着に寄与させる。	無	8,440 千円
	職員の制服支給等の福利厚生充実	社会福祉事業	既存	①令和2年度より職員に支給する制服や靴をより機能的なものに変更している。募集案内でも紹介することで福祉人材の確保・定着に寄与させて職員の福利厚生面の低下を招かないよう定期的に支給する。 ②新規職員の採用にあたり、遠方から転居してくる職員の家賃負担を軽減する助成制度を導入することで福祉人材の確保・定着に寄与させる。	無	6,550 千円
	職員育成事業	社会福祉事業	既存	職員の資質向上を図るため、海外派遣研修及び外部機関が実施する研修の受講費用を負担する。	無	3,500 千円
	給食設備更新等による安全な給食の提供	社会福祉事業	拡充	給食設備の計画的な更新等を行うことにより、より効率的で快適な調理環境を構築し作業の安全性を向上する。設備の劣化等に対応した計画的な更新を行うことで、施設利用者への安全な給食の提供に寄与させる。	有	4,116 千円
	本部建物改修	社会福祉事業	拡充	計画的に施設等改修や設備の更新を実施することで利用者の生活環境の向上と本部建物や設備を維持する。	有	83,404 千円
	小計					106,010 千円
3年目						千円
						千円
						千円
						千円
						千円
	小計					千円
4年目						千円
						千円
						千円
						千円
						千円
	小計					千円
5年目						千円
						千円
						千円
						千円
						千円
	小計					千円
合 計					169,550 千円	

3. 社会福祉充実財産の用途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業 (小規模事業)	令和4年10月より、障害者施設を新たに受託運営することから事業規模や職員数が増となるため、職員の処遇改善や福利厚生充実等による職員確保、資質の向上による利用者サービスの充実は、継続して取り組む必要があると考える。また本部建物や設備の良好な状態の維持、給食設備更新等も必要となることから、これらの取組みに法人財産を充当していく考えである。
② 地域公益事業	①の取組みを実施する結果、社会福祉充実財産は生じないため、実施しない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組みを実施する結果、社会福祉充実財産は生じないため、実施しない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計
職員給与等改定	計画期間における事業費合計	6,520 千円	8,440 千円	0	0	0	14,960 千円
	財源構成						
	社会福祉充実財産	6,520 千円	8,440 千円				14,960 千円
	補助金						0
	借入金						0
	事業収益						0
	その他						0

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計
職員の制服支給等の福利厚生充実	計画期間における事業費合計	4,597 千円	6,550 千円	0	0	0	11,147 千円
	財源構成						
	社会福祉充実財産	4,597 千円	6,550 千円				11,147 千円
	補助金						0
	借入金						0
	事業収益						0
	その他						0

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計
職員育成事業	計画期間における事業費合計	2,000 千円	3,500 千円	0	0	0	5,500 千円
	財源構成						
	社会福祉充実財産	2,000 千円	3,500 千円				5,500 千円
	補助金						0
	借入金						0
	事業収益						0
	その他						0

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計
給食設備更新等による安全な給食の提供	計画期間における事業費合計	6,828 千円	4,116 千円	0	0	0	10,944 千円
	財源構成						
	社会福祉充実財産	6,828 千円	4,116 千円				10,944 千円
	補助金						0
	借入金						0
	事業収益						0
	その他						0

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計
本部建物改修	計画期間における事業費合計	43,595 千円	83,404 千円	0	0	0	126,999 千円
	財源構成						
	社会福祉充実財産	43,595 千円	284 千円				43,879 千円
	補助金						0
	借入金						0
	事業収益		83,120 千円				83,120 千円
	その他						0

事業名	事業費内訳	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計
	計画期間における事業費合計	0	0	0	0	0	0
	財源構成						
	社会福祉充実財産						0
	補助金						0
	借入金						0
	事業収益						0
	その他						0

169,550 千円

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	合計
社会福祉充実財産	63,540 千円	22,890 千円	0 千円	0 千円	0 千円	86,430 千円
残額	22,890 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	千円
	86,430 千円					

5. 事業の詳細

事業名	職員給与等改定				
主な対象者	正規職員				
想定される対象者数	①昇給幅の改善継続:100人(R5～80人) ②処遇改善手当の増額継続:100人(R4.10～80人)				
事業の実施地域					
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和6年3月31日				
事業内容	介護報酬等の処遇改善の対象とならない介護支援相談員、生活相談員及び事務員等に対して、給与格差が生じないよう年間昇給幅を3号俸から4号俸に改善させている取組みを継続する。同様に処遇改善手当も支給することで、福祉人材の確保・定着に寄与させる。 ①昇給幅の改善継続:現行の1年間3号俸昇給から4号俸昇給に改善する。 ②処遇改善手当の増額継続:4,000円／月⇒8,000円／月				
事業の実施スケジュール	1年目	①昇給幅の改善継続:100人 ②処遇改善手当の増額継続:100人(R4.10～80人)			
	2年目	①昇給幅の改善継続:80人 ②処遇改善手当の増額継続:80人			
	3年目				
	4年目				
	5年目				
事業費積算	1. 昇給幅の改善継続 220万+(220万+240万)=6,800千円 2. 処遇改善手当分の継続 令和4年度:4千円×100人×6か月+4千円×80人×6か月=4,320千円 令和5年度:4千円×80人×12か月=3,840千円 計8,160千円				
(概要)	合計(千円)	14,960	千円	(うち社会福祉充実残額充当額	14,960 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況					

事業名	職員の制服支給等の福利厚生充実				
主な対象者	正規職員及び準職員				
想定される対象者数	450人				
事業の実施地域					
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和6年3月31日				
事業内容	①令和2年度より、利用者サービスの向上と職員の一体感づくりを目的に、職員に支給する制服や靴をより機能的なものに変更している。募集案内でも紹介することで福祉人材の確保・定着に寄与させている。正規職員、非正規職員とも増える中、着用頻度は高いことから職員の福利厚生面の低下を招かないよう定期的に支給する。 ポロシャツ2枚:2年サイクル、ジャケット1枚:2年サイクル、チノパン2本:3年サイクル、シューズ1足:1年サイクル ②新規職員の採用にあたり職員寮の利用希望を受けるが満室等により要望にこたえられないことがある。そのため遠方から転居してくる職員の家賃負担を軽減する助成制度を導入することで福祉人材の確保・定着に寄与させる。令和4年度より導入。 助成額: 20, 000円／月 助成期間: 24か月 ※助成額には15%の福利厚生費用を要する。				
事業の実施スケジュール	1年目	①制服支給:常勤・準職員385人(R4.10～450人) ②家賃助成:常勤職員5人(R4.10～)			
	2年目	①制服支給:常勤・準職員450人 ②家賃助成:常勤職員10人			
	3年目				
	4年目				
	5年目				
事業費積算	①制服支給分 ※支給サイクルによる(別紙積算資料のとおり) 1年目:3, 907千円 2年目:3, 790千円 計7, 697千円 ②家賃助成分(別紙積算資料のとおり) 1年目: 690千円 2年目:2, 760千円 計3, 450千円				
(概要)	合計(千円)	11,147	千円	(うち社会福祉充実残額充当額	11,147 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況					

事業名	職員育成事業				
主な対象者	正規職員				
想定される対象者数	250人				
事業の実施地域					
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和6年3月31日				
事業内容	利用者サービスの向上を図るため、職員研修の充実と資格取得を支援する。 ①海外派遣研修の実施:合計3人 @500千円×3人=1,500千円（令和5年度より再開予定） ②介護職員初任者研修の参加:合計10人 @90千円×5人×2年間=900千円 ③介護者実務研修の参加:合計10人 @160千円×5人×2年間=1,600千円 ④喀痰吸引研修への参加:合計 6人 @250千円×3人×2年間=1,500千円				
事業の実施スケジュール	1年目	介護職員初任者研修5人。介護者実務研修5人。喀痰吸引研修3人			
	2年目	海外研修3人。介護職員初任者研修5人。介護者実務研修5人。喀痰吸引研修3人			
	3年目				
	4年目				
	5年目				
事業費積算	事業内容①から④事業費のとおり。				
(概要)	合計(千円)	5,500	千円	(うち社会福祉充実残額充当額	5,500 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況					

事業名	給食設備更新等による安全な給食の提供				
主な対象者	本部建物の特別養護老人ホーム等の高齢者福祉施設入所者および通所者、生活介護等の障害者福祉施設通所者				
想定される対象者数	300人(本部建物利用者人数)				
事業の実施地域					
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和6年3月31日				
事業内容	①給食設備の計画的な更新等を行うことにより、より効率的で快適な調理環境を構築し作業の安全性を向上する。 ②設備の劣化等に対応した計画的な更新を行うことで、施設利用者への安全な給食の提供に寄与させる。				
事業の実施スケジュール	1年目	食器洗浄機、冷凍庫・冷蔵庫、コールドワゴン、温冷配膳車の更新			
	2年目	介護食ミキサーの更新、介護急速冷却冷凍機の導入、ホットワゴン・冷凍ストッカーの更新			
	3年目				
	4年目				
	5年目				
事業費積算	(別紙積算資料のとおり) 1年目:食器洗浄機、冷凍庫・冷蔵庫、コールドワゴン、温冷配膳車の更新 6,827,700円 2年目:介護食ミキサーの更新、介護急速冷却冷凍機の導入、ホットワゴン・冷凍ストッカーの更新 4,115,100円				
(概要)	合計(千円)	10,944	千円	(うち社会福祉充実残額充当額	10,944 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況					

事業名	本部建物改修				
主な対象者	本部建物				
想定される対象者数	300人(本部建物利用者人数)				
事業の実施地域	品川区東品川3－1－8				
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和6年3月31日				
事業内容	計画的に施設等改修や設備の更新を実施することで利用者の生活環境の向上と本部建物や設備を維持する。 ○本部建物改修(令和4年度) 1. 項目 (1)職員宿舎803号室・804号室改装工事 (2)2、4、5階バルコニー手摺補強工事 (3)中央監視盤更新工事 (4)8階動力盤更新工事 (5)1階正面ドア駆動部更新工事 (6)外調機残り更新工事 (7)東海ホーム居室トイレ改修工事(2か年) 2. 主な改善項目 (1)防災待機寮としての宿舎の改装(2)利用者等の安全の向上(3)～(6)開設時、設置時の機器等の経年経過に伴う更新(7)利用者トイレの環境改善が図られる。 ○本部建物改修(令和5年度) 1. 項目 (1)食堂天井改装 (2)東側階段改修工事 (3)1階事務所改修工事 (4)8階感染対策室浴室既存撤去・ユニットバスに改装 (5)8階共用トイレ改装 (6)職員宿舎801号室・802号室改装 (7)1階リハビリ・センタートイレ改装 (8)3階厨房天井・スポット空調 (9)2階しいのき学園事務所空調機更新工事 (10)1階クリーニング室空調機更新工事 (11)空調ポンプオーバーホール (12)冷温水発生機整備・部品交換 (13) 2階しいのき学園機械浴更新工事 (14)2階しいのき学園食堂洗面台改修工事 (15)消防設備スプリンクラーポンプ更新工事 (16)東海ホーム居室トイレ改修工事(残り) (17)ソーラーパネル蓄熱・集熱制御機器整備・更新工事 (18)防災センター中央監視盤・自動制御2次側更新工事 (19)1階センター・リハビリセンター照明器具LED化 (20)3階厨房天井照明器具LED化 2. 主な改善項目 照明器具の更新等、明るく快適な利用者環境が醸成できる。また、設備機器の更新等により、緊急対応時の迅速化や生活サイクル等のデータ蓄積による利用者サービスの更なる改善や、職員の負担軽減に寄与することが可能となる。また、居室トイレの改装(2年目)については、快適な居室等の環境改善がはかられる。				
事業の実施スケジュール	1年目	東海ホーム居室トイレ改修工事他			
	2年目	消防設備スプリンクラーポンプ更新工事他			
	3年目				
	4年目				
	5年目				
事業費積算	本部建物改修(令和4年度) 総額43,595千円 内訳 充実残額43,595千円 本部建物改修(令和5年度) 総額83,404千円 内訳 充実残額284千円、自己資金83,120千円				
(概要)	合計(千円)	126,999	千円	(うち社会福祉充実残額充当額	43,879 千円)
地域協議会等の意見とその反映状況					

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年を超える理由